

講習番号	560		
講習名	【選択】「現場の困った」に役立つ毎日の算数授業に加える新たな視点		
開設日	令和3年8月1日（日）		
時間	9:00~16:30	時間数	6時間
対象職種	教諭		
主な受講対象者	小学校教諭向け		
会場	福井県立若狭高等学校 CA1-1、2W-1		
内容	<p>①新たな教育動向にどう対応すればいいの？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学的な見方・考え方、プログラミング的思考などを実践につなげます。 <p>②なぜあの子は努力しても算数の力が伸びないのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材作成ワークショップを通して算数障害への理解を深めます。 <p>③「学力差に困っています」毎日の算数授業をどう進める？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級・児童の実態に応じた3種類の学習進行を学びます。 <p>④算数の授業研究って何をどうすればいいの？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場で算数授業を研究する大切な視点に迫ります。 		
担当講師	□分田 政史（教育学部 講師）		
受講料等	6,000円		
定員	30名（開講最小受講者数5名）		
評価方法	筆記試験		
受講上の注意	<p>上履きを持参してください。 コンパス・定規・分度器を持参してください。 下記の講習と重複受講はできません。 講習番号 557 7月31日（土） 「現場の困った」に役立つ毎日の算数授業に加える新たな視点</p>		